

石巻市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

2026

| 目的 | 位置付け |
|---|-----------------------------------|
| 本プログラムは、石巻市耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標に向け、耐震化に係る取組みや推進状況の把握と評価の実施等、具体的な行動を定めることにより、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。 | 本プログラムは、石巻市耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。 |

| 目標 | 令和8年度の補助戸数 耐震診断補助戸数20戸 耐震改修工事補助戸数5戸 | 補助実績(戸) | 年度 | H30 | H31 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8(予定) | 計 |
|----|---|---------|----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|--------|---|
| | | 診断 | 27 | 35 | 25 | 32 | 39 | 22 | 20 | 14 | 20 | 234 | |
| | | 改修 | 5 | 14 | 7 | 14 | 9 | 6 | 1 | 3 | 5 | 64 | |

| 令和8年度の取組み内容 | 前年度の取組み実績 |
|---|--|
| <p>1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 古い住宅が多い地区において、200戸の戸別訪問を実施予定。 令和12年度まで対象住宅に対し、戸別訪問又はDM送付を実施する。 | <p>1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</p> <p>宮城県建築物地震防災強化週間(2回)実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> 戸別訪問件数 148件 DM送付件数 140件 |
| <p>2 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震診断を実施し耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者に対し、耐震改修を働きかける文書を送付する。 耐震診断結果報告時に、耐震改修を実施するよう働きかける。 | <p>2 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震診断を実施し耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者に対し、耐震改修を働きかける文書を17件送付。 耐震診断結果の報告時に、改修工事の助成制度を説明し、資料を配付した。 |
| <p>3 耐震改修事業者の技術力向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> 県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施。 改修事業者リストを公表する。 | <p>3 耐震改修事業者の技術力向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> 改修事業者リストを窓口に備え付けて閲覧に供した。 |
| <p>4 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報紙で耐震改修の必要性を周知。 住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 リーフレットの配布により制度概要等の周知を実施。 | <p>4 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震改修の必要性や制度を広報で2回周知した。 リーフレットの配布により制度概要等の周知を実施 |

| 前年度の課題 | 解決策 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 戸別訪問再開による診断申込みの成果はあったものの、東日本大震災にも耐えた住宅であることの安心感や、住宅所有者の高齢化、後継者不在による改修意欲の低下等から申請件数は年々減少しており、令和7年度の目標に達しなかったため、今後も事業の推進に向け、補助制度の利用促進を図る必要がある。 | <ul style="list-style-type: none"> 戸別訪問の実施と共に、広報による周知と併せてホームページ等を活用したPRを継続して実施する。 耐震診断の申請時点で耐震改修工事の補助制度を説明するとともに、支援体制を継続して取り組む。 |